



小梅ちゃんすけべ本まとめ

Koume's sukebe book Omnibus

成人向け

R-18

目次

3P~
靈感エッセイ

27P~
小梅ちゃんはおHがお好き

51P~
オコ小梅と

75P~
このま

95P~
描き下し漫画





靈感ニコゲシラ

ある日の事

あの…

プロデューサー
さん……

ん？
どうした小梅

えっと……

フーッ

あ…

あなたには今…

悪いモノが
憑いています…!

……

ははははっ！

そうかそうか

そんな自覚は
ないんだけどな

あっ…

そんな心配しなくて
大丈夫だよ



気遣って
るんだろ？

大丈夫だ…



えっ…
あつ…



はいはい

そうじゃ
なくて…

本当なの…



よ!
!?



プロデューサーさん…？

ヴああい！



えっ…？
あれ…？
金縛り？

まさか小梅が
言ってる事って
本当だったのか…？

全然意味が
分かん

体が全然
動かせねえ…



ああ...

うん

その証拠に もう動ける...

だから...

私が触れば この子の干渉は...

なくなるみたい...

まじで?

今日は一緒にいるから

キキ

ざんげ

安心して
…ください

…
分かった

よろしく

小梅

うん

とは
言った
もの…

まさか俺ん家まで
一緒に来るとは…

じゃあ…

一人で平気…?

そりや
無理ですっ!

…だよ



ふう…



しょうがない
先に風呂
済ませて来い

うん…

今日はさつさと
寝るぞ



一緒に入る？

ねーよっ



最初はこんな
だったのに…

おど

おど



はあ…

事務所に入ってから
小梅もだいぶ
明るくなったな…

まあ
良い傾向なんだが
最近やたらと
距離が近いんだよな…

はあ…



うっ!?

お風呂…
でました…

お！…



でもあいつにとって
アイドル活動が
プラスになってるなら

スカウトして
良かったか…



なんでシャツしか
着てないんだよ!

おま...

あの...
これしか...

着られなかった...



俺も風呂
入ってくる

恥ずかしいけど
大丈夫...

下着は...
履いてるから

.....
っ





だがな…

さすがにここまで
密着する必要は…

あります…!

それともまた…

…わかったよ

俺の為だもんな…

おぎゃ

あの…

こうすると…

もっと効果…
ありますよ…?

は…?



んんっ!?

アッ

ピキッ

…っ
小梅?

はぁ…

ごめん
なさい

はぁ



爆発しそう…

えへへ……
恥ずかしくて…

すまん小梅

え……?

……っ



…んっ!



…もう無理だ

小梅…

ダメなのは
分かってるが…

大丈夫…

恥ずかしいけど…

あなたなら
全然イヤじゃない…

好きに…

して…？

小梅！

きゅん

可愛すぎだぞ！

小梅も...

気持ち良くしてやるからな

ん...
おめめ

おめめ

おめめ

おめめ

おめめ

おめめ

そ...

そこは...っ

おめめ

おめめ

おめめ

おめめ

おめめ

おめめ

おめめ

おめめ

おめめ

おめめ

おめめ

おめめ





かわいってて

うおっ!

ああ...

...おまひひひひ?

あ...

俺ばっかり良くても
しようがないだろ？

小梅も
気持ち良く
ならないとな

おっ
そんなんに
しちゃっ
たっ

あ

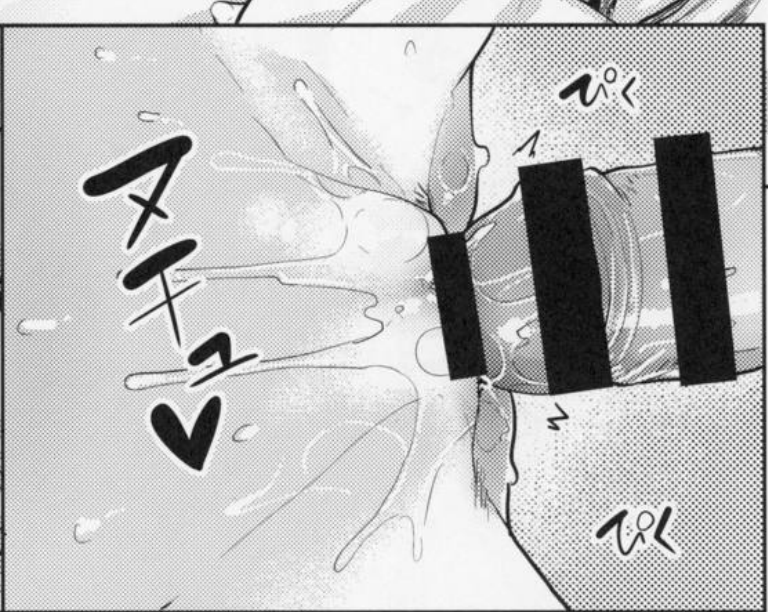
あ

あ

あ

あ







うおっ!

小梅の膣内……

すげー締まる!



気持ち良すぎて……

あーあー

やばっ!ー!



挿れただけで出る!

出る!

あーあー



もじり...

感じて
ほしいっ...

ギョ

の

!?

!?

は



は

び

ちがう

ちがうっ

あ

おくまで

ヌルって
キてる

は

び

キモチ
イイ...

!?

ギョ

ギョ

ギョ



こんなの…



なら…

うんっ

きもち
いいっ…

そんなに
気持ちいいか？



もっ...
気持ち良く
してやる!

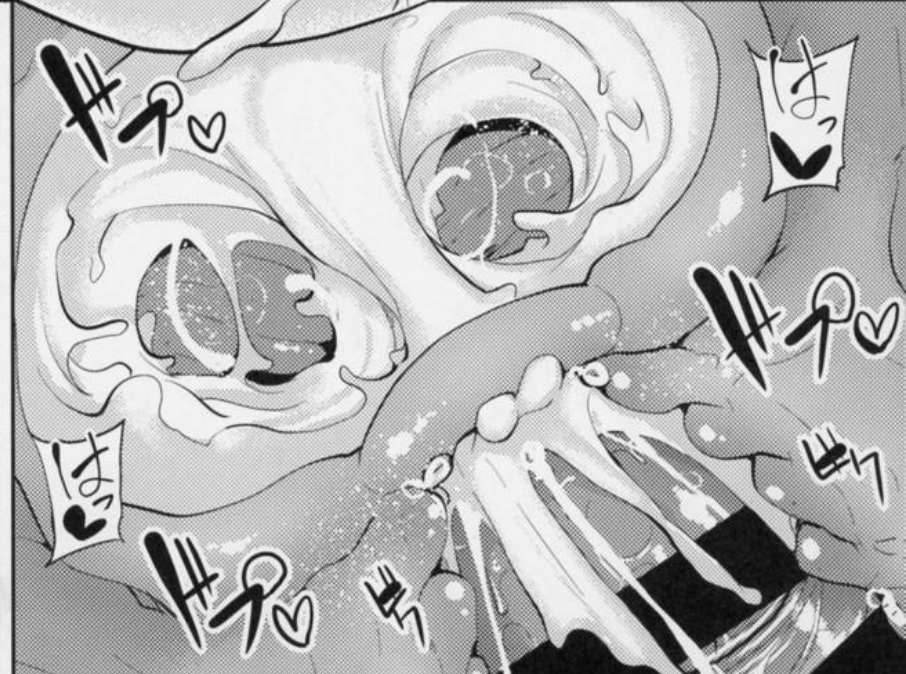
一番おく

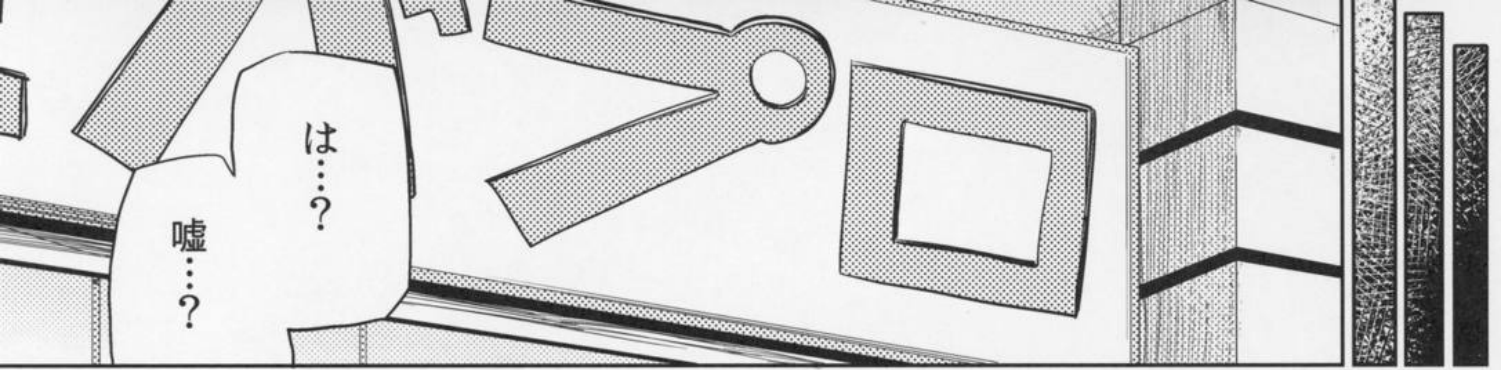


キスしちや
だめえ

コンコン









小梅ちゃんはおHが好き



まだお仕事ですか？
プロデューサーさん

そうですね
ちひろさんは？

私はもう
お帰りです♡

さすがですね
お疲れさまです

あら？

どうしたの？
小梅ちゃん

今日は
レッスンだけの
はずだけど…？

あ…
ちひろさん…

えっと…
その……

俺が残させた
んですよ

ちよつと
打ち合わせ
したいんで

あ、そうですか

あんまり
遅くなっちゃ
だめですよ



……ふう

Pさん…
嘘ついた

……

アツ

ツツツ



打ち合わせ…
しないのに

……

スル

……

……

……

ちひろさん
おこっちやう…



でも、
しょうがない

本当のこと
知ったら…

……

……

……

……

……



分かってる



あっ…



…ねえ？
Pさん…

今日もレッスン
がんばったから…

……ね？

ハッ
グッ



ご褒美
欲しいんだろ？

小梅…

あはあ…



あ…

あ…

あ…



いっぱい気持ちよくしてやるから



あ……もっとな……

大丈夫



ほら

ここ直接いじって
もらうの好きだろ？

……って
もうぐちよぐちよ
じゃないか

フ
フ
フ
フ
フ
フ
フ
フ
フ
フ

……



もうイッたのか?

ん...?

小梅はいやらしいな

だって... Pさんが...!



ほう...?

ぬる...



あっ...



ひゃっ!

そんなに我慢してたのか? なら...

スルルル



またっ

くるのっ

やだっ

やだっ

なめるのダメっ

こっちが
欲しくなったと

奥が切ない
んだろ？

小梅は…



やっぱり
小梅は...

エッチな
女の子だな!



本当に?



それはっ

Pさんだからっ

だからって普通は
こんなご褒美
ありえないだろ

さつきから小梅
いやらしい
イキ顔晒してるよ？

知ってる？

恥ずかしく
ないの？

みちやだめえ！

やあっ

でもそんな小梅も
好きだよ

小梅の
恥ずかしい顔も
エッチな顔も

いっぱい
見せてほしい

わたしも
好き…

Pさん
ずるい…

ん…



だから絶対…

目、はなしちゃ
だめだよ…？

ニク…



あ…



あ…あ…



あつ
はあ…
ぐっ!



はあ…
あぶなかった…



…
ん?
小梅?

びりびり
びりびり

びりびり

びりびり





次は抜いちや
ダメだよ...?

私の中にね...

いっぱい
ちょうだい...♡

っ...!!

ビク♡
ビク♡

♡...♡

キキキキ
キキキキ

♡...♡





小梅っ!

フツッ

フツッ

ヒツッ

フツッ

フツッ

フツッ

フツッ

フツッ

フツッ

フツッ



またきたあ

Pさんのっ

うれしいっ



フツッ

ヒツッ

フツッ



分かってる！

Pさんっ
Pさあんっ

もっどー！

もっどおー！

すっごいっ
きもちいいっ

もっと
おくまで！

Pさんのっ
きもちいいよお

やっぱり小梅は
えっちだな！

こんなに
欲しがって

なかも精子欲し
がってめちやくちや
絡みついてくるぞ！





Pさんっ

わたしっ
何回も
イツてるのにつ

とまらないっ

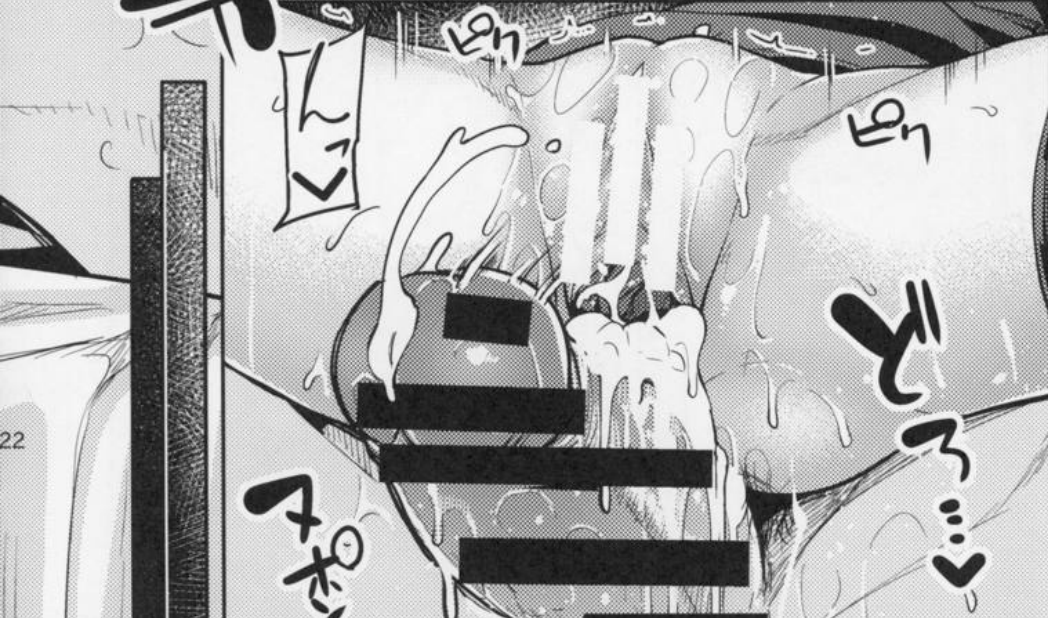
頭とんじやう
まっしろになるう

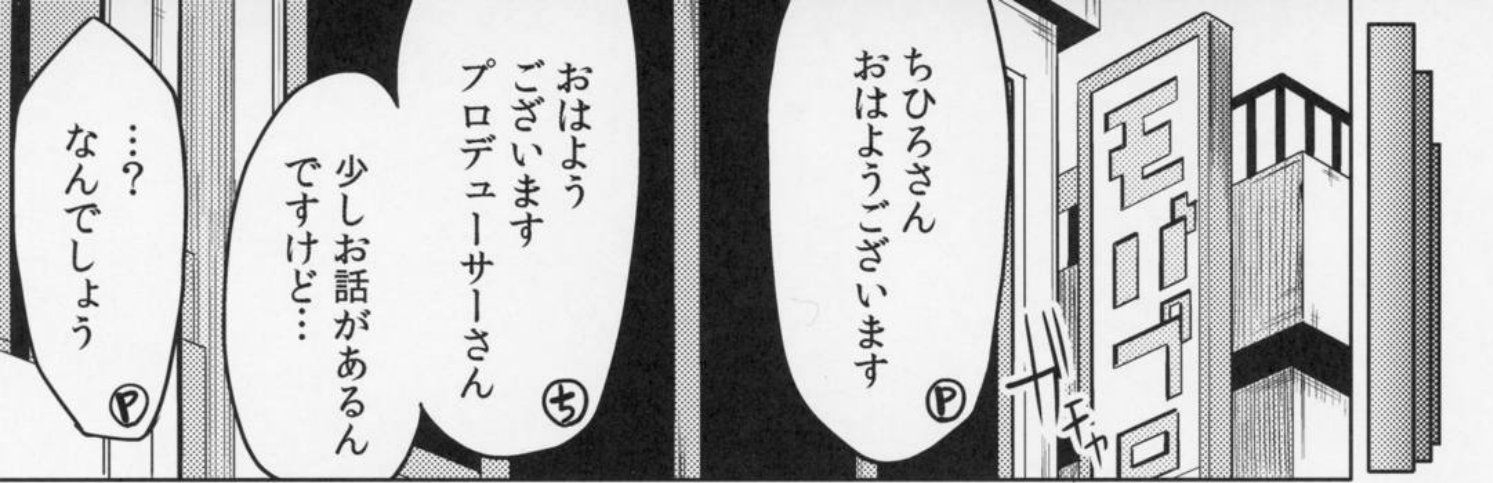
おかしいっ

いいぞ!
どんだん
イケ!

ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ

オレも……っ!





ちひろさん
おはようございます

Ⓟ

おはよう
ございます
プロデューサーさん

Ⓟ

少しお話があるん
ですけど...

...?
なんででしょう

Ⓟ



なっ...?

ガッ
ガッ
ガッ

あ!
そうそう!



仮眠室にも
防犯カメラあるって
知ってます?

キッ
キッ



ニッコリ

今日はあのドリンク
いっぱい用意して
ありますから♥



...全部ください
ちひろさん

ありがとう
ございます♥

お...おはよ...?

.....?

どうか
したんですか?
泣いている...!

鬼がね...
見えた気がしてね...

映画でも
見たの



オノは小梅と



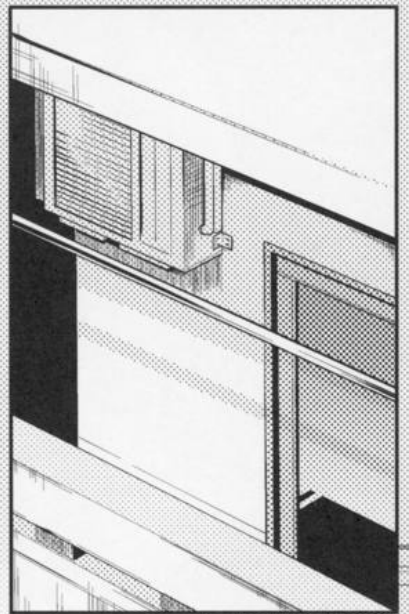
ん……



モイ モイ

！……さん

…Pさん
お…て…



ん…
おはよう小梅
もう朝か…

もう9時だよ…
お休み、だから
たくさん寝たね…

ホィ…

≡≡…



おはよう…
Pさん…

目…さめた…？

ヒク…



朝飯なにか
たべるか？

飲み物だ
お願い…

小梅と俺が
付き合い始めて
数か月：

こういう
やり取りも
慣れてきた
気がする

俺は小梅の
プロデューサー
でもある

仕事を通して
彼女のことは
理解している
つもりだった

ズズ...

ホラーが好きな
可愛い
女の子だと...

ハヤシラウ
さま

だが
思いのほか...

今日は何してる？
DVDでも
借りて見るか？

それもいい...けど
今日は...

キョウ

キョウ

彼女は
エロかった

いっぱい…
えっちしたい…な…？

じい…

昨日はお仕事明けで
すぐ寝ちゃったから…

でも…いっぱい
したいって
思ってた…♡

今日はPさんも
元気だから…

Pさん成分…
たつくさん
ほしい

…な♡

こんなの我慢しろ
つてのが無理である



小梅のここ
もう濡れてるな

んっ……
ずつとがまん
してたから……

はあ……

んっ……

んんっ

あ……
き……



がまんできない……?



Pさんも……

ミーハ...
ミーハ...



わっ...♡
わっ...♡

キラ
キラ

おつきくて
やっぱり
すごいね...♡



ああ...!
いいぞ小梅...



Pさんも
気持ちよく
なってるね...?



いっぱい
ペロペロす
から...



こころ...♡
こころ...♡
出っっっ!

小梅のフェラ顔
すげーえろいな...

しかもそんな
激しくされると
すぐ...っ!



口開ける小梅!

あ...♡



ああ...!
でる...っ!

ヒョーン





まだ残ってたから...
もったいないよね...?

Pさんの全部...
わたしのモノ...だから...♥

はあっ...!
はあ...

ジュジュ

ジュジュ

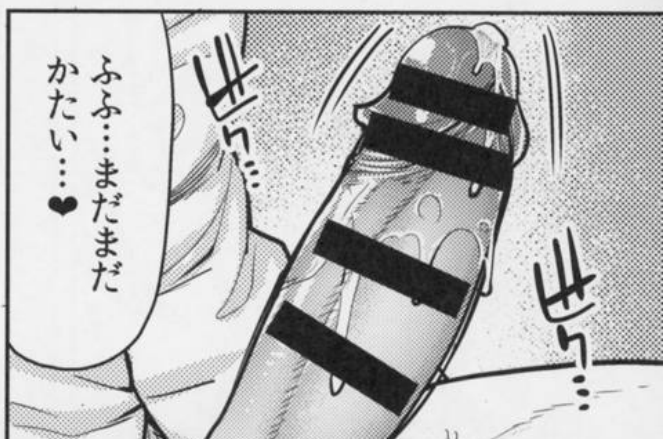


うれしいな...♥
もつともつと
たくさんしようね

...っ!
ジュジュ



小梅...



ふふ...まだまだ
かたい...♥

ジュジュ



まて小梅!

……!
まずいつて
小梅!
これ生だぞ!

ゴムつけてな……っ!

ちやんと
わかって……っ!!

んっ……!



Pさんの直接…
……ううん

分かってるよ…
でもしようがないの…



私のからだも…
Pさんのものだ…
って証…

欲しく
なっちゃった
から…♡





いっぱい
動くね…♡

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン

が…あつ…!
小梅…っ!



Pさんの…
たくさん注いで…♡

赤ちゃんの部屋
Pさんの種で
満たして…♡

ズン
ズン

ズン
ズン
ズン



は...あ.....
いっぱいであるね.....



はあっ……!



んんっ……



たくさん
出され
ちゃった……

これでもう……
わたしぜんぶ
Pさんの
ものだあ……

あ……
気持ちよすぎて
動けなく
なっちゃった……

今なら……
何されても抵抗
できないね……

どうしよっか……

——っ!

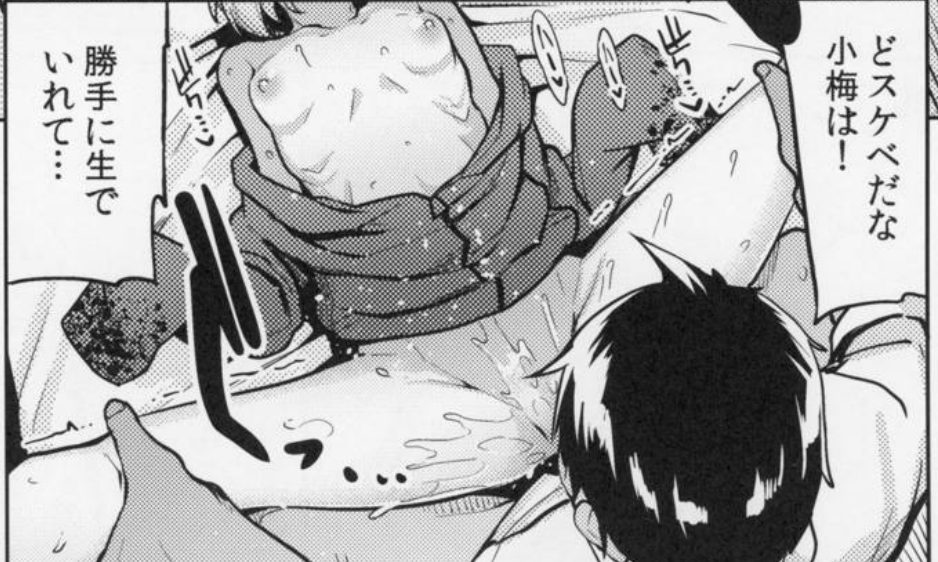


そんなの…っ

犯しまくるに
決まってるだろ！



このエロ娘が！



どスケベだな
小梅は！

勝手に生で
いれて…

そんなに欲しいなら
もつとくれてやる!

俺が満足するまで
止めんからな!



して♡して♡
Pさんのたぐさん
ほしいのっ♡

小梅っ……!





Pさんっ

すいごよう

おちんちん
きもちいいっ

すぐイクっ

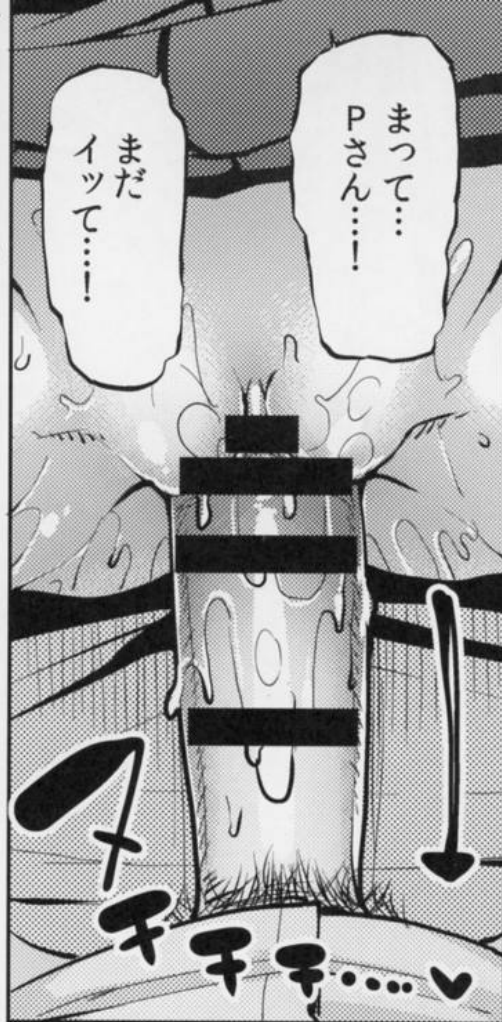
あっ...!!
それだめっ

感じすぎて...っ ♡

びびびびび

♡♡

♡♡



まだ
イツて…!

まって…
Pさん…!

へあ…?!

あつ…
あつ…



それに小梅も
もつとつておねだり
したじゃないか

俺が満足するまで
やめないって
言っただろ?

あつ
あつ
あつ

あつ
あつ

あつ

あつ

あつ

あつ



ほら...

小梅のエロま○こに
また出すからな...!

しっぺり
飲み込めよ!





Pさん...♡

.....?

びしょ

びしょ

びしょ

びしょびしょ

びしょ

びしょ

!!

びしょ

びしょ

ああ...
俺もだよ...

大好き...だよ

ん...♡

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

で、終わりと
思ったのだが

やっぱり彼女は
エロかった…

……？
ろうかしたのは……？

いやあ…
お掃除フェラまでして
えらいなあ…

Pさんの
だからだよ…？

それにまだまだ
たくさん
するんだよ…？

今日はずっと
がんばろ…♡

……そうだな

……え？

END



はなのの
はなしかたな...?

まにあつて
おかつたも...



2540



私…

Pさんの事が好き…です…



あの…

!



……え？



ある日 仕事が終わる事務所についたとき

小梅に告白された



…そう思っていた

それに小梅は子供だし
まずいことは
するつもりもない

小梅はえらく
よろこんでいた



俺はそれを受けた
俺も好きだし

ホッ…

!

!



だけど
小梅はど
ずつと
大人で…



理性なんてとつくに
壊されて…

…っはあ
Pさんとキス…
おいしい…

明日はPさんも
オフだから…

これからいつぱい
エッチできるね…♡

まるで
小悪魔だった

ふふ……
もうおつきくなってるね…

キスだけで
こんなだよ…？

うれしいな…♡

Pさんの
匂い…

ドキドキしちゃう…

ハハ…ハハ…

スス
スス

ハハハハ
ハハハハ

ハハハ





耐えられるわけ
ないだろ...!

だあいすぎ...♡

えつちな
匂い...♡

すっごい
濃い匂い...♡

というか
こんなの...

わっ...♡

すっ...♡

んっ...!



ふふ...♡
びくびく
かわいい...♡

おちんちん
たべちやう...♡



激しすぎっ...!!

小梅...っ!

それやば...!



出るっ…!

びしょびしょ

びしょびしょ

びしょびしょ

びしょびしょ

びしょ

びしょ



が…あつ…!

搾り取られる…!

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ



Pふあん
見へ見へ…

びしょびしょ

せーし…ふおんなに
いっふあい…♡

きもひ
よふあつたんはね…♡

……っ！

んっ…♡
おいしい…♡

Pさん…

次はこっちに
ほしいな…

なんて…♡





…のっ!

エロ娘めっ!

そんな齡で完全に
チンコの味
覚えやがって…!

小梅は悪い子だな!

あっ…♥

これはPさんだから…!

精液飲んで発情するやつが
何言ってるんだか!

こんな水着も
きて!

乳首もこんな
かたくしやがって

ほらっ
ここ弄られると
どうなるんだ?

あっ♡

ダメッ
ダメッ

ダメじゃ
わからんだろ!





……うおっ!!

ホントに
乳首でイクなんてな…

…ってどうした?

いきなり締めるから
思わず少し出しちまった…



……

Pさん……
動かずにイクから
中途半端……

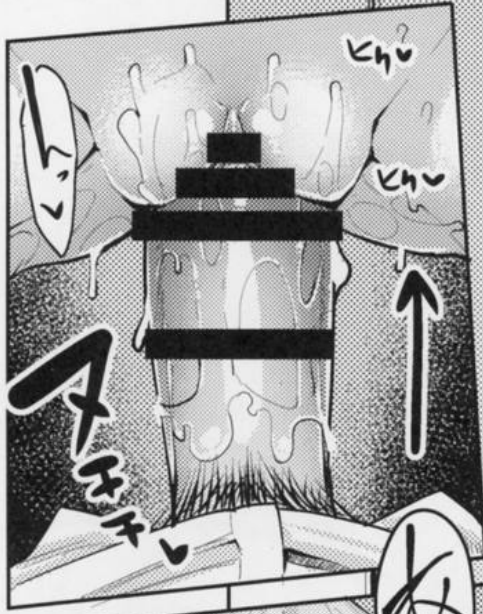
小梅も
イツただろ……

いいから……!

今度はわたしが上……

ちやんと
イカせるから……♡

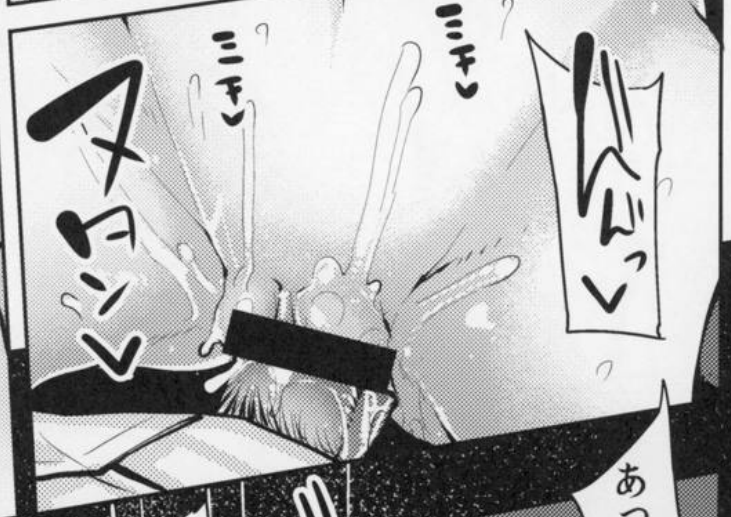
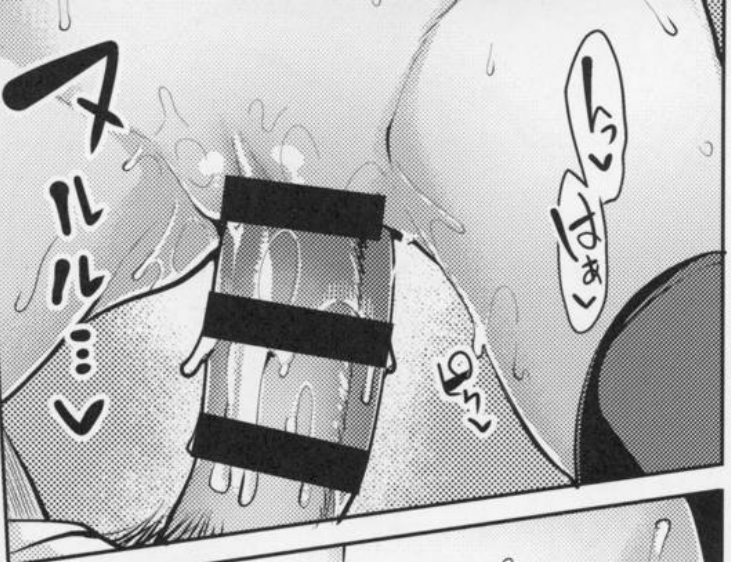




いっばい...
気持ちよくするね...♡



えへへ...
まだまだおつき...♡





これで
動くなつてのが...

無理だろっ!

あーっ!
あーっ!
あーっ!



わたしがっ

するのっ



Pさんっ

だめっ

小梅がエロすぎて
我慢できん！

一緒に…っ
一緒にイクぞ！





アッ アッ アッ

グッ グッ

アッ アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ アッ

アッ

アッ

アッ アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

...っし!
出すぞっ...!

アッ

アッ





きもちさ...♡

えっち...



だいじようぶ...だよ?

...そこまで
しなくて
いいんだぞ?

小梅も
いやだろ?



ん...
おそうじ
できた...

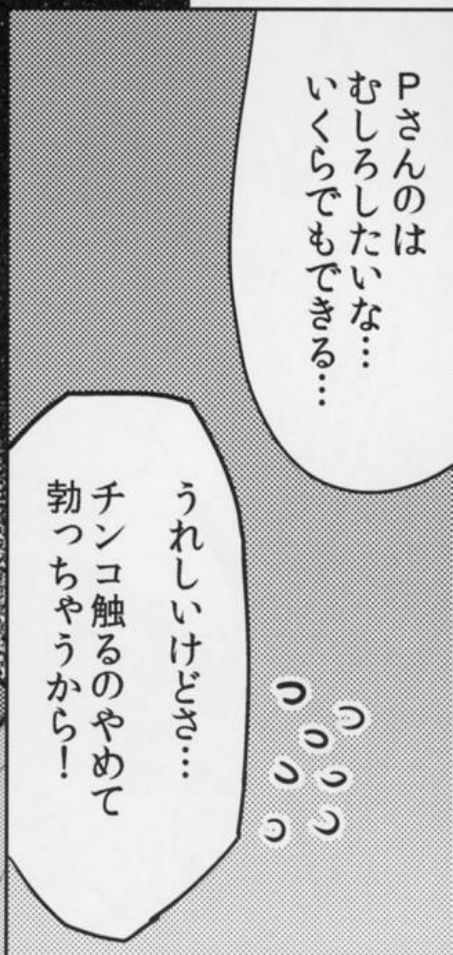


ふふ...
それなら
もう一回...

すればいよ...ね♡

ズ
ズ
ズ

びしょ
びしょ
びしょ



Pさんのほ
むしろしたいな...
いくらでもできる...


うれしいけどさ...
チンコ触るのやめて
勃っちゃうから!

びしょ
びしょ
びしょ




あのこと
もう五回した。

描きおろし




俺はホラーモノが
苦手ではない

それは幸運だった



白坂小梅は
ホラーが好物だ


だから
仲良くなれると
思った



すると彼女の担当を
続けているうち

週末には一緒に
ホラー映画を見るのが
習慣になった

会社の同僚からは
「仲が良くて羨ましい」とか



「惚れられるなよ」
とか釘を刺されるが…





Pさんが喜んでくれるかなって…

映画見てるときから
いつバレちゃうか
ドキドキしてた…♡

ぽあし



そんなことあるだろうか？



そんなこと…っ



小梅はすげべだな



ノーパンで興奮してさ

映画見るときから
やること想像して
濡らしてたんだろ？



ほら

小梅のえろ汁
どんだん
溢れてくるぞ



ホントすげべだ







Pさんの気持ちよさそうな顔
とつてもかわいいから…



それに…

おちんちん…



Pさんの
濃い匂い
大好き…♡



小梅…っ!

それやばい…!
小梅の喉奥
きつくて…っ!

ずるずる

フッ フッ



できあがり…♡

えへへ…♡
Pさんの限界ギリギリ
おちんちん…



ねえ…？
Pさん





いつぱい
たまつたせーえき
ここに
吐き出して…♡

がちがち
おちんちん
わたしに
ちょうだい…♡



そんな
おねだりしなくても
挿れてやる…

よっ!!





Pさんのっ
おくっ

おっおっ...おっ

おっおっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ



ま...

まだ...

おっおっ

おっ

おっ

おっ

もういつてないか？
突くたびグングン
締まってくるぞ！



おいおい小梅
お前の発情ま○こ

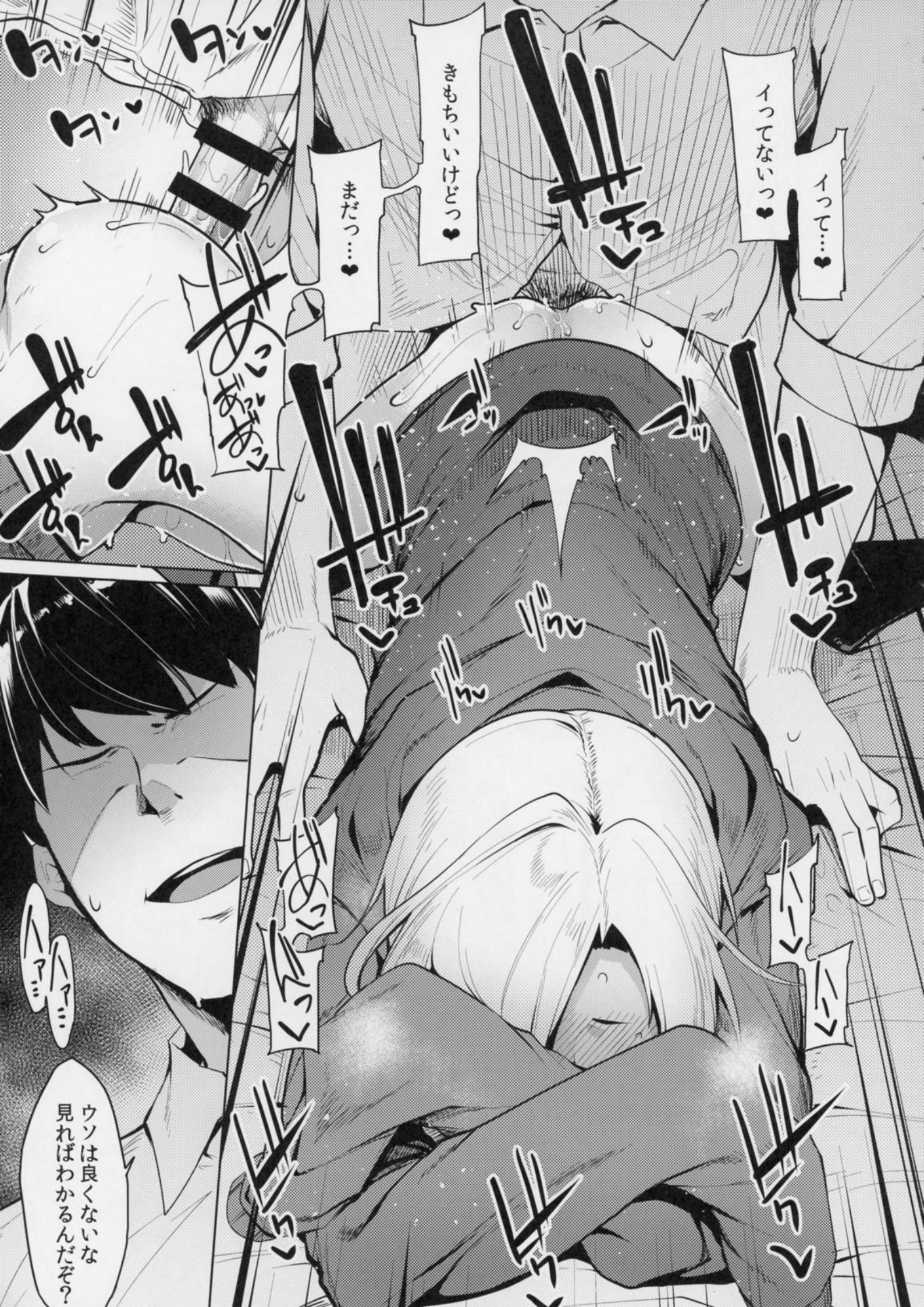
おっ

おっ

おっ

おっ

おっ



いって…♡

いってないっ♡

きもちさっさっ♡

まだっ…♡

はい
おっおっ

ハァハァ

ウソは良くないな
見ればわかるんだぞ？

そんな顔して
イツてないとか…

無理があるぞ？

そんなこと…

まだ言い張るんだな

そんな悪い子には
おしおき…

今日はもうおちんちんは
おあずけだ

あっ……!!



ごめんない...

もつとしてほしくて
ウソついてた...!

アセ

アセ

これから
ちやんと
言うから...!

イキま〇こ
おちんちんで
いじめて...!



あめく

次はないぞ?



えつちするのやめないで...!



わたしのこと
好きに使っていいから...

3...v





しゅわん

しゅわん

しゅわん

しゅわん

しゅわん

しゅわん

だいじなところっ

つぶされていっっちゃうっ

しゅわん

しゅわん

しゅわん

しゅわん

しゅわん

しゅわん

しゅわん

しゅわん

しゅわん





あつ♡
イクのっ？

Pさんイクの？

イッて♡

イッて♡

出して♡

出して♡

Pさんの
だしてっ♡

……っ！！



おどろき

おどろき

おどろき

おどろき

おどろき

おどろき



一時間後…

小梅…!

小梅っ…!

無理…っ!

もう無理だから!



どうして…?
まだ5回…一番最初の半分しか出してないよ?

あの時は理性飛んでたから! 今日なきつい!

きつい…?



だったら…がんばればもうちよつとできるよね…?

Pさん♡



END

to be next Idol_____



奥付

「小梅ちゃん
すけべ本まとめ」

発行日:2018/08/12
発行:たもくてきほーる
発行者:もけ太
印刷:STARBOOKS
連絡:toho-11151215
@infoseek.jp

18歳未満の閲覧・購読
及び無断転載を禁止します



たもくてきほーる